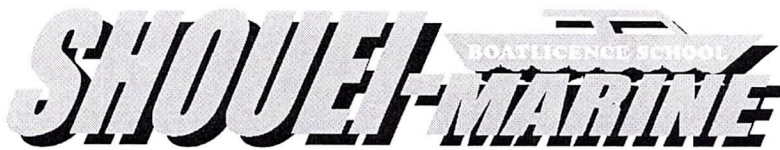


【紛失】による再交付申請について

- (1) 別紙「滅失願末書」へ所定の事項を**もれなく記入・捺印**してください。**必ず自署のこと**。
 ※下記1と2がわからなければ無記入で構いません。
- 操縦免許証（海技免状）の種類
 - 操縦免許証（海技免状）の番号
- (2) 本人を証明するもののコピー：**2枚** ※下記のいずれか1つ
- 自動車運転免許証
 - パスポート
 - マイナンバーカード
- (3) 写真：**2枚**（縦4.5cm×横3.5cm、裏に氏名・生年月日記入、スピード写真可）
 ※注）**顔のサイズが頭頂部（髪の毛を含む）よりあごまで2.5cm以上3.0cm未満・無帽・無背景**
- (4) 住民票：**1通**（本籍地記載のもの）
- (5) 代行業務依頼書（必要事項を記入し切り取ったもの）
- (6) 免許交付委任状（署名・捺印）
- (7) 費用：**¥7,500**

以上を「郵便現金書留」にて郵送ください。関東運輸局の更新手続きが終了後、郵便書留にてお送りします。【送付いただいた書類などは返却できません】

小型船舶操縦士教習所



営業時間；9：30～17：00
 定休日；月曜日及び第2・第4日曜日

※下記を切り取り封筒にお貼りください。

キ
リ
ト
リ
線

186-0011
 東京都国立市谷保 6179
 ショウエイ・マリン
 TEL042-501-2501

キリトリ線

代行業務依頼書(紛失)

令和 年 月 日受付 紛失

フリガナ		本籍地	都道府県
氏名		訂正の有無	無・有（氏名・本籍地）
生年月日	昭和・平成 年 月 日	有効期限	令和 年 月 日
住所	〒 - (住所変更 無・有) (住民票添付 無・有)		
免許証送付先	〒 -		
電話		昼間の連絡先	
E-mail			

海技免状（操縦免許証）返納不能届

下記の事由により返納することができないことを届け出します。

海技免状（操縦免許証）滅失顛末書

下記のとおり海技免状（操縦免許証）を滅失したので、船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第12条第4項（第88条第4項）の規定により届出をします。

万一、滅失した下記海技免状（操縦免許証）を、後日発見したときには、直ちに、返納いたします。

令和 年 月 日

関東運輸局長 殿

フリガナ
氏名 _____
生年月日 _____
本籍地の都道府県名 _____
住所 _____
電話 _____
(代理する者)
氏名 海事代理士 田中克幸
住所 神奈川県横浜市青葉区さつきが丘2-73
電話番号 090-2758-4967

記

1. 海技免状（操縦免許証）の種類 _____ 小型船舶操縦士
2. 海技免状（操縦免許証）の番号 _____
3. 滅失事由とその状況（該当する番号に○をつけ、必要事項を記入して下さい。）
 - ① 海中に落とした。 場所： _____
時期： _____
 - ② 盗難にあった。 場所： _____
時期： _____
 - ③ 紛失した 保管していた場所： _____
見当たらなくなった時期： _____
 - ④ 誤って捨てた。 捨てた場所： _____
時期： _____
 - ⑤ その他（滅失の場所、時期等を含めて具体的に記入してください。）

[_____]

官庁 記事 欄	<input type="checkbox"/> 自動車運転免許証 <input type="checkbox"/> 写真付き住基カード <input type="checkbox"/> 船員手帳 <input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> その他
---------------	--

委任状

(受任者) 氏名 海事代理士 田中 克幸
住所 神奈川県横浜市青葉区きつきが丘2-73
連絡先 090-2758-4967

私は上記の海事代理士を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

船舶職員及び小型船舶操縦者法並びに関係法令に基づく

1. 申請に関する一切の件
2. 当該申請に伴う証書等の受領に関する一切の件
3. 当該委任に係る復代理人の選任及び解任に関する権限

以上

令和 年 月 日

国土交通大臣 殿

(委任者) フリガナ _____

氏名 _____ (印)

住所 _____